

2019年度フンゲル三轟山 ～満開のカタクリを観賞～

記録 行田 眞勝

◇期日 2019年3月25日（月）日帰り

◇天候 快晴

◇参加者

宮田宏美、山下和正、木村 秩、小磯義昭、早川充、穴倉弘、佐久間 勤
守屋 哲、木村いよ子、行田眞勝

10名

配車：佐久間さん、小磯さんの車に分乗 宮田さん、守屋さんは現地にて合流

◇行程

坂東ヨークタウン	～	三轟山手前ヨギニ	～	三轟山東口駐車場	～	カタクリの園	～	中岳	～
7:42		8:50 9:00		9:10 9:25				10:10 10:24	
山頂広場～	青竜ヶ岳	～	東口駐車場	～	思川温泉	～	坂東ヨークタウン		
10:30 10:36	11:22 11:50		14:00 14:19		15:00 17:00		18:07		

◇記録

フンゲル春の部で恒例の三轟山カタクリ観賞ハイキングが企画された。いつものように坂東ヨークタウンに集合、今回は現地合流の宮田さん・守屋さん含め10名の参加でした。参加した皆様の普段の行いだ良かったようで、申し分ない快晴の青空のなか、佐久間さんと小磯さんに車を出していただき2台に分乗して7:42出発した。平日であるが道路は混まずスムーズに進み、三轟山の近くのセブンイレブンに8:50到着、各自行動食等を買出しする。10分程休憩して出発、東口広場の駐車場には9:10に到着する。既に宮田さんが到着され、守屋さんも間もなく到着した。ちょうど満開のカタクリで昨日・一昨日の土日は相当混雑していたとか。我々が到着した時間帯の駐車場はまだ余裕であった。各自出発準備をして、快晴の青空のいつものようにかたくりの園へ向かう。途中、アズマイチゲが咲いていたが、花が閉じていて穴倉さんが「アズマイチゲは朝寝坊なんだよね、戻ってくる頃には花が開いていると思うよ」と言っていました。期待しましょう。福寿草も花が開きそうな状態でした。かたくりの園へ行ってみると、去年はほぼ終わっていたカタクリが咲き乱れていて見頃であった。咲き乱れてはいたが、花のスーパーアドバイバー穴倉さんが青竜ヶ岳の反対側の「カタクリの里」の方が綺麗かもとのことでした。かたくりの園で写真撮影をして中岳へと向かう。整備された道ではあるが割と急な登りとなっており、息を整えながら進む。中岳には10:10に到着、男性グループのハイカーが休憩していた。ここでお菓子等を食べて小休止をしていると、大人数の中老年女性グループが登ってきたため、10:24青竜ヶ岳方面に向かって出発した。数分程度下るとトイレが設置してある東屋に10:30到着した。ルート上、「ちょうど良い場所にトイレがあるので良いね」と誰かが言っていました、その通りです。この付近、昨年3月31日は桜が咲いていたが、今年は全く咲いていなかった。公園案内板が設置されていたので、公園内の散策路を確認して先に行く。東屋か10分程の10:44道祖神が祀られ、ここで祈願する人も数名・・・。広く歩き道を行くと、ピンク色の花が咲いたヤマウグイスカグラの樹があり、カメラ好きの皆さんの撮影会が始まった。ヤマウグイスカグラの果実は長さ10-15mmになる広楕円形の液果（成熟した時に肉厚で汁気の多い果肉に包まれるもの）になり、6-7月に紅熟するらしく、果実は食用となるとのこと。各自思い思いに撮影した後、再び青竜ヶ岳に向かう。青竜ヶ岳の頂上手前は若干足場の悪い登りになっている。頂上229mには11:22に到着、多くのハイカー達が休んでいた。青空の中、遠く日光男体山・日光白根山・上州武尊山・鶏頂山等の山々、近くに東北道佐野SA等の眺めとても良い。ここで大休止となり、各自おにぎりやパン等でエネルギー補給した。約30分程休憩して11:50「かたくりの里」方面の道を下っていくが、途中で小磯さんの姿が無いことが分かり待つこととなった。木村さんが電話をしてみると、後から下っているようであったので一安心である。下っている途中、守屋さんが「この辺りに春蘭（シュンラン）が咲いているはず」と探してみると発見した。分りにくい場所なので良く見つけたなと感心、早速撮影会が始まった。春蘭は丈夫で冬も枯れずに年を越すらしい。撮影会が終了し、かたくりの里へ下ると、ハイカーや観光客が多くなり始める。カタクリはちょうど満開で写真撮影には絶好で、選ぶのに苦労する程でした。またアズマイチゲも朝寝坊と穴倉さんが言っていた通り、花を開き、あちこちに咲いていた。カタクリとアズマイチゲの群生もなかなかのものだ。満開のカタクリを満喫し、下のベンチがある広場に12:55到着し、ここで待合せとなる。皆が揃ったところで集合写真を撮り13:07に東口広場に向かって歩き出す。下の管理センターを過ぎ、先を行くと慈覚大師誕生の地の高平寺別院誕生寺があり、しばし立ち寄る。とちぎ花センター方面の道標に従い更に進むと、左に2011年3月の東日本大地震によって西側の峰がV字に崩れた岩船山がよく見える。「穂高の



ウグイスカグラ

大キレットより手ごわいキレットだ」との声があった。確かに・・・。
 とちぎ花センターの中を通り、東口広場の駐車場には14:00に到着した。幹事さんが企画した設定タイム通りでした。近くにザゼンソウが咲いている所があるとのことで数名が写真撮影に行ったようだ。この後に計画されている温泉の準備をして14:19、小山の思川温泉に向かう。思川温泉は旧小山遊園地跡に建てられたもので天然温泉（ナトリウム塩化物温泉）です。温泉には15:00に到着、ここでゆっくり温泉に入り、食事をして17:00帰路につく。坂東ヨークタウンには18:07に到着した。今回は快晴の青空の中、カタクリも満開で絶好のハイキング日和でした。行動中の歩数は約12000歩でした。幹事さん、車を出していただいた佐久間さん、小磯さん・参加者の皆さんお疲れ様でした。



青竜ヶ岳頂上



アズマイチゲ



岩船山



カタクリ



シュンラン

